

ePARA 実行委員会代表 加藤 大貴 氏 (かとう だいき) (39歳)



《経 歴》

法政大学法科大学院修了後、裁判所職員（国家公務員、8年間勤務）となる。

2018年12月NPO市民後見支援協会理事に就任。2019年4月から品川社会福祉協議会勤務。

2020年1月株式会社ePARA代表取締役就任し、eスポーツを通じて、障がい者が自分らしく働くための支援を行う。

《団体情報》

団体名 ePARA 実行委員会（事務局 株式会社 ePARA）

本店住所 埼玉県戸田市下前1-14-8

事業内容

1. eスポーツイベント事業（バリアフリーeスポーツ（障害がある人もない人もゲームを通じ平等の実現につながる考え）の企画、運営、支援）
2. 就労支援事業（障害者を中心とした就労支援、継続支援）
3. ウェブマーケティング事業（企画、調査、解析、デザイン、制作、開発、運用）
4. メディア運営事業（バリアフリーeスポーツに関するニュースサイト「ePARA」）
5. コーチング事業（メンタルコーチング、ゲームタイトル別コーチング）

イベント 「バリアフリー eスポーツ ePARA2020」の開催（2020年5月）

- ・オンライン会議システムを活用した、障がい者の就労についてのパネルディスカッション
- ・障がい者、健常者を問わず参加選手を募集し、一般参加型オンラインeスポーツ大会